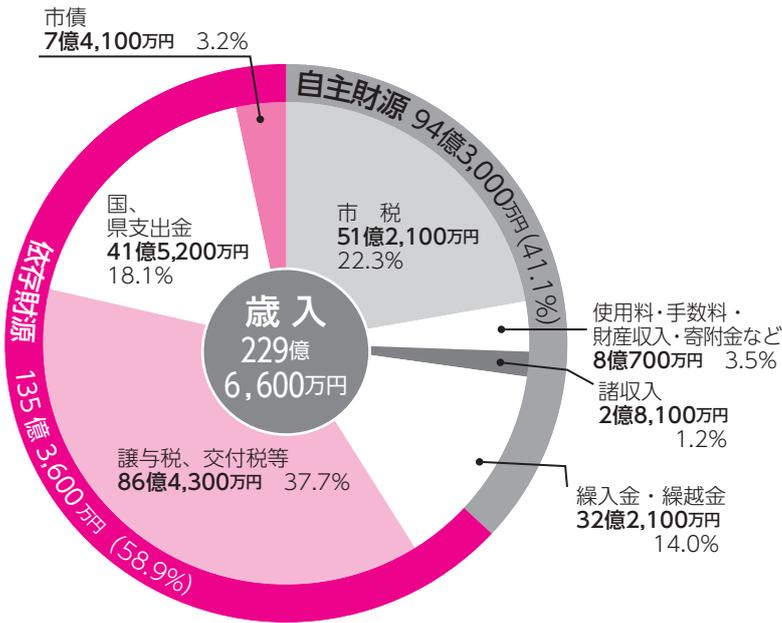


問 財政課 (☎64-1810)

一般会計の決算概要

一般会計は、歳入224億9,845万円に対し、歳出は207億7,837万円で、翌年度へ繰り越す事業の財源7億1,216万円を差し引くと10億792万円の黒字決算となりました。このうち、5億5千万円は、財政調整基金に積み立てました。



(※) 普通会計 歳入 決算額

229億6,600万円

前年度より1.6%増加し、自主財源(※)の歳入全体に占める割合は41.1%と前年度から4.3%ポイント増加しました。主な要因は、特定の事業のために取り崩した基金繰入金や令和4年度からの繰越金の増加によるものです。一方、依存財源(※)は、繰越事業の財源として市債を令和6年度へ繰り越したことにより減収となりました。

※普通会計：一般会計と特別会計の一部を合わせて、自治体間で比較可能な全国共通の基準で考えられた会計の単位です。
 ※自主財源：市税、負担金、使用料、寄附金など備前市が自主的に集めることができる収入
 ※依存財源：インフラ整備や福祉などに対し国からもらう補助金や借金(市債)など、国や県に依存しなければならない収入

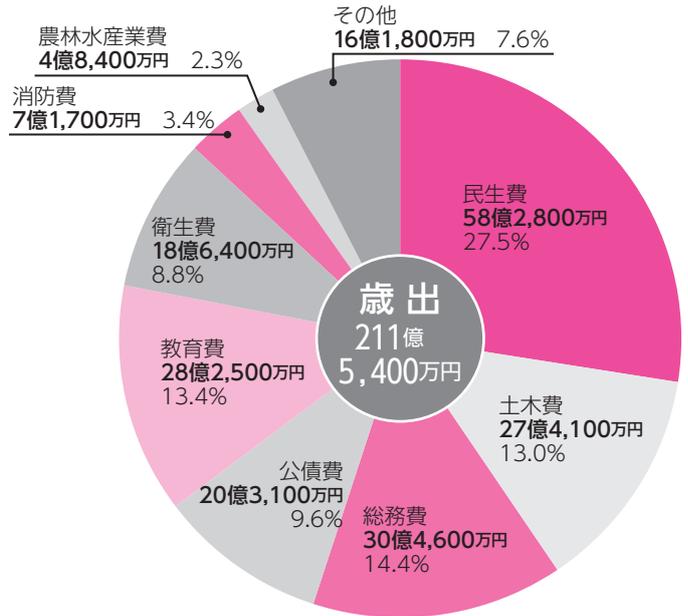
普通会計 歳出 決算額

211億5,400万円

前年度より0.3%減少しました。その主な要因として、定年延長に伴う退職手当組合負担金の減少や基金への積立金による総務費の減少が挙げられます。一方、教育費は、備前焼ミュージアム整備事業費、小・中学生への昼食代として支給した電子ポイントの給付等により大幅に増加しました。



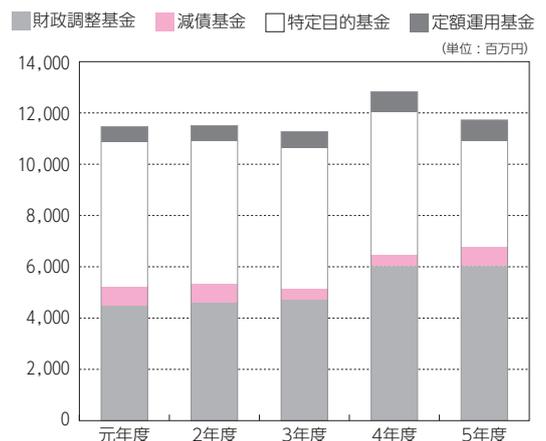
決算は、ホームページでも公開しています。



備前市の貯金額 118億5,400万円

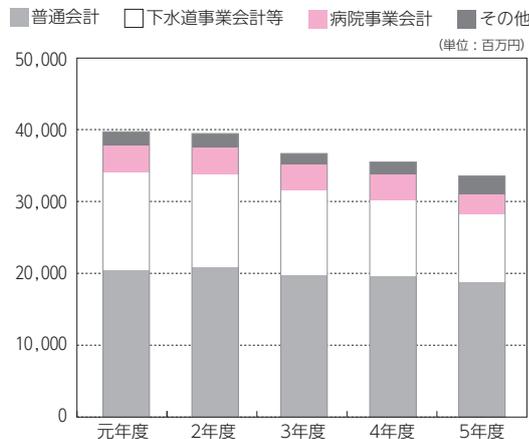
景気変動による市税の減少や災害に対応するための備えとして積立をおこなっています。令和5年度は、財政調整基金、減債基金等を積立ましたが、事業のため特定目的基金を取り崩したため、基金残高は減少しました。

- 財政調整基金…年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金。予算編成において最終的に財源不足となる場合に、この基金から繰り入れることになる。可能な限り財政調整基金に頼らない財政運営が求められる。
- 減債基金…市債の償還を計画的に行うための資金を積み立てる目的で設けられた基金。



備前市の借金額 324億1,000万円

借金の残高は減少傾向が続いています。今後は、大型施設の整備事業を実施するために借り入れる地方債により、一時的に残高が上昇しますが、その後は減少する見込みです。



特別会計・公営企業会計

(単位: 万円)

会計別		歳入	歳出	差引	
特別会計	国民健康保険事業	421,001	403,096	17,905	
	土地取得事業	67,989	62,550	5,439	
	三石財産区管理事業	1,497	1,227	270	
	三国地区財産区管理事業	1,116	974	142	
	浄化槽整備事業	2,170	1,903	267	
	後期高齢者医療事業	63,761	63,150	611	
	介護保険事業	427,570	404,563	23,007	
	飲料水供給事業	3,327	1,415	1,912	
	宅地造成分譲事業	2,998	1,260	1,738	
	駐車場事業	3,334	1,484	1,850	
	企業用地造成事業	44,485	1,664	42,821	
	特別会計合計	1,039,248	943,286	95,962	
企業会計	水道事業	収益的収支	72,009	75,638	△ 3,629
	会計	資本的収支	96,783	102,751	△ 5,968
	下水道事業	収益的収支	171,298	182,862	△ 11,564
	会計	資本的収支	67,648	133,390	△ 65,742
	病院事業	収益的収支	485,501	496,889	△ 11,388
	会計	資本的収支	23,497	48,262	△ 24,765

特別会計(11会計)では、歳入103億9,248万円に対し、歳出94億3,286万円で、9億5,962万円の黒字決算となりました。

※金額は、表示単位未満を四捨五入しています。

地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当事業

※消費税率の引き上げに伴う増収分は、すべて社会保障の充実に充てられます。

・地方消費税交付金 8億1,154万円(うち社会保障財源化分 4億2,932万円)

(単位: 万円)

事業名等	事業費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国庫支出金	県支出金	その他	うち地方消費税交付金(社会保障財源化分)	
障がい者やひとり親家庭に対するもの(社会福祉:7事業)	149,237	73,907	27,769	3,571	199,726	42,932
特別会計(国保、介護、後期高齢)への繰出金等(社会保険:4事業)	172,610	5,883	24,902	0		
子ども、妊婦、精神保健に対するもの(保健衛生:4事業)	17,611	1,031	1,524	1,145		
合計	339,458	80,821	54,195	4,716	199,726	42,932

都市計画税の充当事業

・都市計画税 1億6,833万円

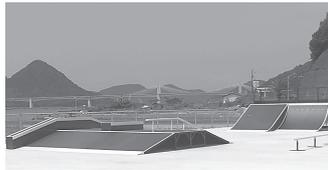
(単位: 万円)

事業名等	事業費	財源内訳		
		特定財源	一般財源	
			都市計画税	その他
公営企業会計における都市計画事業(公共下水道事業)に対する繰出し	84,355	0	16,714	67,641
都市計画事業関連の市債償還	599	0	119	480
合計	84,954	0	16,833	68,121

令和5年度 主な事業

教育・文化

- ・外国語指導助手（ALT）の全校・園配置
..... 1億4,442万円
- ・小・中学校の昼食代や学用品費などのサポート事業
..... 2億7,376万円
- ・備前市美術館の建設..... 2億4,770万円
- ・体育施設の整備
（日生スケートボード場、片上多目的広場など）
..... 2億1,812万円
- ・新図書館の基本設計・実施設計..... 8,122万円
- ・文化芸術振興財団設立運営事業..... 5,446万円



交流・コミュニティ

- ・地域おこし協力隊の導入..... 7,229万円
- ・自治会への運営支援..... 1,598万円



健康・福祉

- ・障がいのある方へのサービス給付... 9億4,469万円
- ・新型コロナウイルスワクチンなどの予防接種
..... 3億2,259万円
- ・熱中症対策として高齢者へのエアコン購入費、
電気代の助成..... 5,629万円
- ・住民税非課税世帯等への給付金..... 5億2,420万円
- ・高校生までの医療費窓口負担の無償化
..... 1億2,668万円
- ・家庭育児応援金..... 3,195万円



産業経済・都市計画

- ・備前焼など伝統工芸美術品の魅力発信、販路拡大事業..... 3,122万円
- ・鳥獣対策DX実装プロジェクト 5,455万円
- ・移住定住者への住居費などの支援
（若年者、空家活用者、新婚世帯など）
..... 3,729万円



安全・生活基盤

- ・消防施設の維持管理..... 3,289万円
- ・市道の整備（浦伊部線、山田原蕃山線など）
..... 3億819万円



生活環境

- ・市営バスの運行、離島航路の維持など
..... 2億5,697万円
- ・野谷坑廃水処理場の改修工事..... 4億1,546万円



その他

- ・公共システムの保守、運用、維持管理... 8,389万円
- ・ふるさと納税の推進、寄附者への特典贈呈
..... 1億9,692万円
- ・旧アルファビゼン跡地の改修工事など
..... 2億381万円

今後の財政の見通し

歳入面では、人口減少により市税および地方交付税等の収入が今後減少することが見込まれる一方で、歳出面では、物価高騰や賃金の上昇などに伴う人件費の上昇、また、少子高齢化を背景とした社会保障関係経費等の増加が厳しさを増しています。いざという時の財政調整基金を確保しつつ、新図書館などの建設にも取り組んでいます。また、将来を見据えDX（デジタルトランスフォーメーション）を加速させ業務の効率化を図り、事務事業のさらなる見直し等をおこないます。「備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、子育て支援、教育、定住促進などの人口減少対策をすすめ、市の明るい将来を切り開くため行政運営に取り組んでいます。